



上岩出小学校  
学校だより No.8  
令和元年7月16日  
文責：柏木

(校訓) 花のように美しく 水のようにすなおで 石のように強く

命を守る 交通安全教室、水難防止教室

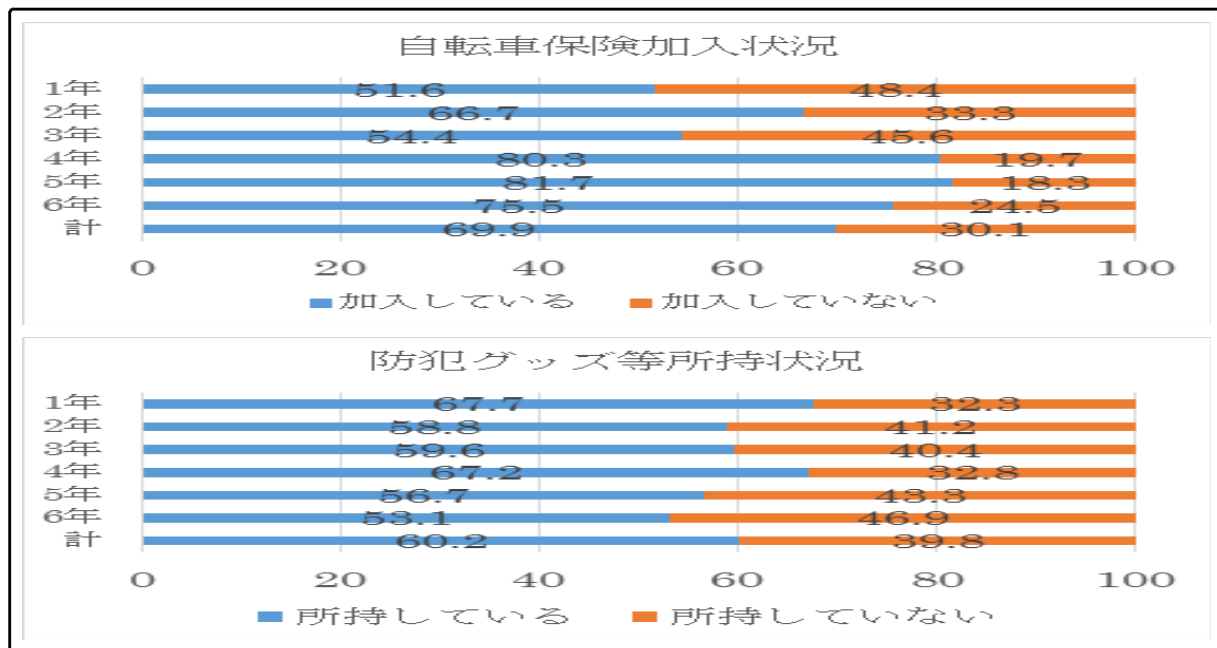


子ども達が楽しみにしている夏休みも、あと少しで始まります。活動範囲も広がるこの時期に、しっかりと交通安全について考える機会として、交通安全教室を開催しました。



特に、自転車については、十分注意が必要です。合い言葉は、「ブタはラベル」です。「ブレーキ、タイヤの空気、反射材、ライト、ベルの点検整備とルールを守る」自転車の点検整備、自分の体に合った自転車に乗る。そして交通ルールを守ることが大切です。家の人とも一度、子ども達の自転車の点検をお願いします。

下のグラフは、5月に調査を行った結果です。近年、自転車の運転により、他人に損害を与えた場合、加害者に対して高額な賠償金の支払いが命じられるなど自転車



の安全利用が重要な課題となっております。和歌山県では、本年4月1日付けで、「和歌山県自転車の安全利用の促進に関する条例」が制定され、「自転車損害賠償保険等への加入努力義務化」が10月1日から施行されます。(↓県HPから) この機会に、自転車保険加入を検討されてはどうでしょうか。

「自転車保険」に入っていますか？(お手元の各種保険証券でご確認下さい。)

- 自転車向けの損害賠償保険に加入している
- その他の損害保険に加入し、「個人賠償責任保険」を付帯している。
  - 自動車保険 ●火災・傷害保険
  - 共済 ●団体保険
  - クレジットカード等付帯保険で、「個人賠償責任特約」を付帯している。
- TSMマーク付帯の保険に加入している。

↓ いずれかに該当

自転車保険に加入しています。  
詳しくは、各保険会社等へご確認下さい。

↓ いずれにも該当しない

自転車保険に加入しましょう。  
◆新たに加入しましょう。  
◆加入している保険会社等に「個人賠償責任特約」の付帯を相談しましょう。

「夏の子供を守る運動」の一環として、上岩出小学校の6年生を対象とした「水難防止教室」が行われました。水の怖さを理解させるとともに、水難事故に遭遇したときの対処法を学びました。

講師として、日本赤十字社和歌山県支部職員の方から、水難事故に遭わないための心構えを聞きました。そして、水難時の対応として、着衣による泳ぎ方、身の回りの物を使った泳ぎ方などを実際に体験しました。

水難事故に遭わないことが一番ですが、今回学習したことを覚えておき、いざというときに活かしてほしいです。



○ ペットボトル、スーパーの袋、スニーカーも浮くんだ